

## 再評価結果（平成15年度継続箇所）

<b>事業名</b> 新潟南北道路 一般国道7号 万代橋下流橋 自：新潟県新潟市東堀前通10番町 至：新潟県新潟市万代島	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 北陸地方整備局  <b>延長</b> 1.3 km
<b>事業概要</b> 一般国道7号は、新潟県新潟市から青森県青森市に至る延長約480kmの主要な幹線道路であるほか、日本海側の大動脈として機能する重要な路線である。万代橋下流橋は、地域高規格道路「新潟南北道路」の一部区間を形成する延長1.3kmの4車線道路である。		
<b>H5年度事業化</b>		<b>H4年度都市計画決定</b>
<b>全体事業費</b> 460億円		<b>事業進捗率</b> 67%
<b>計画交通量</b> 43,900台/日		<b>供用済延長</b> 0.8 km
<b>費用便益比</b> B/C	4.8	<b>総費用</b> 87億円 （事業費：85億円 維持管理費：2億円）
		<b>総便益</b> 414億円 （走行時間短縮便益：315億円 走行費用減少便益：87億円 交通事故減少便益：12億円）
<b>基準年</b> 平成15年		
<b>事業の効果等</b> ・都市圏の交通円滑化の推進（混雑時旅行速度を改善する） ・安全な生活環境の確保（交通事故死傷率を改善する）		
の他3項目		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 万代橋下流橋は、地域交流の促進、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、新潟市をはじめとする関係6市14町8村の首長で構成される新潟下越地区国道事業促進協議会より早期整備の要望（平成14年7月24日）を受けている。		
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 中心市街地活性化基本計画の主要アクセス路として位置づけ。		
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 現在までに0.8kmを部分供用している。L=0.5kmにおける改良・舗装工事が残事業である。		
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 平成13年度までに用地買収の84%を終了しており、引き続き、用地買収・工事を促進し、平成10年代後半の全線供用を目指している。		
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 施工にあたっては、柳都大橋基礎ケーソンの無人化施工、新技術、プレキャスト製品の積極的活用、再生材の活用等のコスト削減を考慮した計画となっており、今後一層の建設コスト削減に努める。		
<b>対応方針</b> 事業継続		
<b>事業概要図</b>		
<p>The map shows the project route from Higashi-Kojima (東堀前通十番町) to Manda-jima (新潟県新潟市万代島). The project length is 1.3 km. Key features include the Manda-jima Bridge (万代橋), the Manda-jima Interchange (万代島IC), and the Manda-jima Bypass (万代橋バイパス). The map also shows existing roads like National Route 7 (国道7号) and various local roads. A legend indicates that solid lines represent existing roads, dashed lines represent roads under construction, and hatched areas represent planned improvements. Traffic volume data (T99 and K99) is provided for several points along the route.</p>		